

世界核被害者フォーラム・連続プレ企画		
① 2014.8.6	国際シンポジウム：8・6ヒロシマ反核のタベ	基調講演 今中哲二氏 京都大原子炉実験所助教
② 2015.3.8	小出裕章講演会 京都大学原子炉実験所助教 於：世界平和記念聖堂	演題：『広島・長崎、チェルノブイリ、福島被曝調査から：科学の限界と研究者の役割』
③ 2015.5.23	浦田賢治講演会 早大名誉教授 於：広島市中区地域福祉センター	パネリスト ・本田 歩 福島 2014 高校生平和大使（福島高専 4 年生） ・日野 彰 福島県教職員組合・原発災害対策担当執行委員 ・アンエリス・ルアレン カリフォルニア大学 助教授 ・南太平洋仏核実験被害者 タヒチ
④ 2015.8.6	8・6 ヒロシマ国際対話集会ー反核のタベ 2015 国際シンポジウム：世界核被害者フォーラムで何を指すかー核被害の原点からー	コーディネーター：森瀧春子（核フォーラム実行委員会事務局長） （15:00 ～ 18:30 於：広島市民交流プラザ 6F マルチメディアスタジオ）
	共催：世界核被害者フォーラム実行委員会／核兵器廃絶をめざすヒロシマの会／ICBUW-Japan	⑤ 2015.10.16 イレーヌ・スキャリー 講演会 ハーバード大教授 （18:00 ～ 20:00 予定会場：広島市立大サテライト（大手町平和ビル）
世界核被害者フォーラム趣旨		

今や核による被害は、地球全体に広がり、深刻な事態を生み出しています。2015 年、広島・長崎は米国の原爆投下から 70 年を迎えるが、人類が滅亡の危機に直面する核時代の始まりの悲劇は未だ癒えず、地獄の惨禍をくぐり抜け生き延びてきた被爆者は、放射能の影響に今も苦しんでいます。この間、核を握る核権力によって、放射能による健康への影響の事実は矮小化され、あるいは隠蔽されてきました。被爆者は今なお原爆症認定訴訟を起こさねばならないし、多くの「黒い雨」被害者は国から見捨てられています。

1954 年、アメリカのビキニ水爆実験で再び核の犠牲者を出した日本は、2011 年 3 月 11 日の東日本大震災で起きた福島原発事故で破滅的な核災害に襲われました。福島をはじめ東日本の膨大な市民が生きる権利と生活を奪われ取り返しのつかない状況が生み出されています。核利用のサイクルはウラン採掘に始まり、精錬、核兵器・核燃料製造、核実験、核兵器使用、原発稼働、原発事故、使用済み核燃料の再処理、核廃棄物の保管・処分、劣化ウラン兵器使用など、あらゆる段階で放射能による広範な環境汚染と人体への深刻な影響をもたらしてきました。

2 千回を超える各地での核実験は世界中に放射能汚染を広げ、実験場周辺だけでなく広い範囲の住民の命と健康、暮らしを奪い取ってきています。

世界の 400 基を超える原発では、通常時でも働く労働者が被曝を余儀なくされています。チェルノブイリ事故、福島原発事故では膨大な量の放射能が放出され、数十万人の人々の命と健康、暮らし、ふるさとを奪い、地球規模で環境を汚染してしまいました。

ウラン鉱山では採掘労働者だけでなくウラン鉱滓、精錬廃液などの放射性廃棄物による環境汚染で周辺の住民は、がん、白血病などに苦しみ、子どもたちには先天性障害が多発しています。

核兵器や核燃料用ウランの濃縮過程で出る放射性廃棄物＝劣化ウランの一部は兵器として湾岸戦争以来、パルカン紛争、ソマリア攻撃、イラク戦争などで大量に使用され、放射能による広範な環境汚染と人体への深刻な影響をもたらしてきました。

核の利用が、軍事利用であれ、商業利用であれ、深刻な放射能被害をもたらし、地球を破滅に向かわせるものであることは、引き起こされている現実が明らかにしています。たとえば、インドのウラン鉱山採掘現場、劣化ウラン弾を撃ち込まれたイラクの現場、ネバダ核実験場の風下住民の現場、そして原発大事故により失われた福島の人々の生活、健康、自然、いつもそこに見られるのは、一握りの権力者、

（ご注意）
 ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。
 また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
 ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
 ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
 ・この用紙による、払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
 ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
 ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

課税相当額以上貼付

印

この場所には、何も記載しないでください。

ヒロシマから世界へ届けよう核被害者の声を！

広島・長崎 核のない未来を！被爆70周年 世界核被害者フォーラム

Towards a Nuclear Free Future! The World Nuclear Victims’ Forum

（広島：2015 年 11 月 21 日ー11 月 23 日 広島国際会議場ヒマワリ）
 主催：世界核被害者フォーラム実行委員会

福島の原発事故から 4 年が過ぎてなお、汚染水漏出など放射能汚染の危険性はより深刻になり、核被災者の置かれた状況も厳しさが続いています。にも拘らず、安倍政権は原発の再稼働や輸出、六ヶ所村での使用済み核燃料再処理運転など原発推進政策をより鮮明に推し進めようとしています。

ウラン採掘にはじまる核利用のあらゆる段階で、核被害者が生み出され現在も増え続けている中で迎える 2015 年広島・長崎被爆 70 周年を機に、核がもたしている被害の実態全容を明らかにし、核利用の根底的な廃絶と核被害者の救済を目指すため核被害者の国際的連帯の場を広島でつくりだしたいと思います。

核被害をこれ以上ふやさないため、核利用サイクルを断つ闘いの国際的ネットワークを作る場への結集を訴えます。

「世界放射線被害者人権憲章」を「ヒロシマ・フォーラム」から世界に宣言しましょう。

〈同時開催〉

ポスター展（国際会議場にて同時開催）

「世界のヒバクシャ」展

IPPNW ドイツにより制作された世界各地の各種 50 の核被害地写真＆解説。
 日本語に翻訳したブックレットを頒布します。
 休憩時間にはスクリーン映写も実施します。

世界核被害者フォーラム プログラム（全日程同時通訳付）

11 月 21 日（土）	国際会議場ヒマワリ
午前	10:00 開会 基調講演Ⅰ
	問題提起 ビル・グラハム氏 マーシャル諸島共和国外務省核問題顧問 元マーシャル諸島核被害請求審判所 住民代理人
	基調講演Ⅱ
	アレックス・ローゼン氏 ドイツ IPPNW 副会長
午後	〈セッション-1〉核サイクル被害現場からの報告 ウラン採掘、核実験、広島・長崎原爆被爆、原発事故、原発労働、劣化ウラン兵器による被害の実相 [1] アメリカ・ロシア・中国 [2] カザフスタン・ウクライナ・インド・イラク [3] マレーシア・タヒチ・日本
夜	歓迎レセプション 国際会議場セレナード

11 月 22 日（日）	国際会議場ヒマワリ
午前	9:30 基調講演Ⅲ 小出裕章氏 元京都大原子炉実験所助教 〈セッション-2〉ヒバクに関する科学
午後	〈セッション-3〉核兵器禁止・劣化ウラン兵器禁止キャンペーン 〈セッション-4〉反ウラン採掘・反原発・反核燃料サイクルキャンペーン

夜	（Ⅰ）世界放射線被害者人権憲章起草委員会 （Ⅱ）特別アピール起草委員会
---	--

11 月 23 日（月・祝）	国際会議場ヒマワリ
午前	〈セッション-5〉核被害者支援キャンペーン・セッション
午後	〈セッション-6〉「世界放射線被害者人権憲章」特別アピール
15:00	閉会

世界から核被害の根絶を！ 世界の核被害者は ヒロシマに集まり、連帯の絆を結ぼう！

海外からも多くの核被害者、専門家、活動家を招聘します。

〈海外・国内から招聘したい方々〉

- ウラン鉱山被害（インド・米）
- 核実験被害（太平洋諸島、米風下住民、セミパラチンスク）
- 原発事故被害（チェルノブイリ事故被害）
- 劣化ウラン弾被害（イラク・米）
- 被曝労働被害（チェルノブイリ事故処理）
- 医科学専門家、NGO 組織、法律専門家など
- 広島・長崎原爆被害者
- 第五福竜丸被害者
- 福島原発事故被害者
- 反核・反原発など運動団体
- 法律・原発・医科学などの専門家及び一般参加者



福島飯館村草津小前・放射性廃棄物の仮置き場

〈海外参加者予定リスト〉（2015 年 6 月 30 日現在）

アメリカ

- ペトゥーチ・ギルバート Petuuche Gilbert
米ウラン鉱山先住民：「安全な環境を求める多文化連合アコマ・プエブロ」
- メリー・ディクソン Mary Dickson
米：ネバダ核実験ダウ・ウィンダーズ
- デービッド・カーペンター David Carpenter
米オルバニー大学教授：DU 兵器工場汚染被害調査
- アンエリス・ルアレン Ann-elise Lewallen
カリフォルニア大学サンタ・バーバラ校
東アジア言語文化研究学部 助教授
- イレーヌ・スキャリー Elaine Scarry
ハーバード大学教授

カザフスタン・中国・ロシア・ウクライナ

- カリプベク・クユコフ Karipbek Kuyukov
セミパラチンスク核実験被害者
- アンワール・トフティ Enver Tohti
ウイグル自治区出身 ロプノール・プロジェクト
- アントン・ブドビチェンコ Anton Vdovichenko
ロシア・チェルノブイリ原発事故被害支援 NGO・ラディミチ代表
- アナトーリ・チクマ
ウクライナ・チェルノブイリ 25 年国家報告書作成責任者

マーシャル・インド

- ビル・グラハム Bill Graham
マーシャル諸島共和国外務省核問題顧問
元マーシャル諸島核被害請求審判所 住民代理人
- シュリプラカッシュ Shri Prakash
インド・ジャドゥゴダウラン鉱山：『ブッダの嘆き』監督
- クマール・スングラム Kumar Sundaram
インド核軍縮平和連合（CNDP）

イラク

- イラク医師 オムロン医師 Dr.Omron
バスラ大学病院

ドイツ

- アレックス・ローゼン Alex Rosen
ドイツ IPPNW 副会長
- マンフレート・モーア Manfred Mohr
ICBUW 運営委員 ドイツ弁護士

賛同団体リスト（2015 年 6 月 30 日現在：五十音順）

- ICBUW Japan
- アジアの花たば
- アジェンダ・プロジェクト
- ANT-Hiroshima
- 外国人への差別を許すな・川崎連絡会議
- 核ウラン兵器廃絶キャンペーン福岡
- 核兵器廃絶地球市民長崎集会実行委員会
- 核戦争に反対する医師の会
- 核兵器廃絶をめざすヒロシマの会
- カトリック広島司教館
- カトリック正義と平和広島協議会
- 上関原発止めよう広島ネットワーク
- 原水禁国民会議／フォーラム平和・人権・環境
- さよなら原発ヒロシマの会
- 全国保険医団体連合会
- 第九条の会ヒロシマ
- チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西
- 日本軍「慰安婦」問題解決ひろしまネットワーク
- ニューヒューマニズムフォーラム・ヨコハマ
- NO DU神戸
- NO DUヒロシマ・プロジェクト
- はだしのゲンを広める会
- 反原発運動全国連絡会
- ピースボート
- ピースリンク広島・呉・岩国
- 被爆者支援ネットワーク
- 広島AALA連帯委員会
- 広島医療人・九条の会
- 広島医療生活協同組合
- ヒロシマ革新懇
- 広島県原水禁
- 広島県原水協
- 広島県自治労連
- 広島県商工団体連合会
- 広島県被団協（坪井直理理事長）
- 広島県保険医協会
- 広島県民主医療機関連合会
- 広島県労被爆連
- 劣化ウラン兵器禁止・市民ネットワーク

*以後の賛同団体についてはホームページに随時掲載します。
個人賛同も多数頂いていますが紙面の都合で割愛させていただきます。

世界核被害者フォーラム開催への支援を お願いいたします。

世界核被害者フォーラムを実現するためには、海外、福島
の核被害者などの招聘費、会場費、同時通訳費などかなりの
基金（約 900 万円）が必要です。団体賛同金、個人賛同金、
ボランティアなど皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

郵便振替 振込先：

【口座名義】世界核被害者フォーラム・実行委員会

【口座番号】01380－4－103175

問い合わせ先 E-mail：haruko.jpn@gmail.com

携帯：090-9064-4705（森瀧）

【Ⅰ】世界核被害者フォーラム賛同カンパ（多数口歓迎！）

団体賛同金 …… 一口 5,000 円
個人賛同金 …… 一口 1,000 円

※通信欄の「世界核被害者フォーラム賛同カンパ」の欄に○印を
つけてください。

【Ⅱ】参加お申込み

郵便振替取扱票で、参加希望の項目の前に○印をつけ、振込
金額をご記入ください。

- (1) 3 日間（11 月 21 日～ 23 日）参加 …… 3,000 円
1 日参加毎に 1,200 円（1 日間 1,200 円、2 日間 2,400 円）
※（1）については、学生及び障がい者はそれぞれ半額です。
- (2) 歓迎会（21 日夜・国際会議場セレナード）お一人 3,500 円

◆準備の都合上、参加は事前申し込みを原則とさせていただきます。
11 月 10 日締め切り、当日受付もあります。

お名前、ご住所はていねいにお書きください。

払 込 取 扱 票	
00 広島	口座記号番号 01380-4-103175
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
料 金	備 考
世界核被害者フォーラム・実行委員会	
賛同カンパ、または参加を希望される項目に▽印及び○印を付け、金額を記入し一番下に合計金額を記入してください。	
賛同カンパ	☐ 団体：一口 5,000 円 × () 口 → 円 ☐ 個人：一口 1,000 円 × () 口 → 円 ※どちらかに▽印をおつけください。
参加申し込み	☐ 全期間（11月21日～23日） 3,000 円 → 円 ☐ 1日参加：21日 22日 23日 1,200 円 → 円 ☐ 2日参加：21日 22日 23日 2,400 円 → 円 ※参加予定日を○で囲んで下さい。学生、障がい者はそれぞれ半額を記入。 ☐ 歓迎会（11月21日夜） …… 3,500 円 → 円 振込合計金額 ※ 円
ご依頼人	お名前 ※ 〒 □□□-□□□□ 日 附 印
裏面の注意事項をお読みください。（ゆうちょ銀行）（承認番号 広 第7174号） これより下部には何も記入しないでください。	

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	01380-4-103175
加入者名	世界核被害者フォーラム・実行委員会
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
ご依頼人	おなまえ ※ 様
料 金	（消費税込み） 日 附 印 円
備 考	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
この受領証は、大切に保管してください。